

リニアテクノロジー、「LTC3260/LTC3261」を販売開始

入力および出力リップルを低く抑えた高電圧反転型チャージポンプ

2012 年 5 月 9 日 リニアテクノロジー株式会社は、汎用性の高い高電圧チャージポンプ「[LTC3260](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3260)」および「[LTC3261](http://www.linear-tech.co.jp/product/LTC3261)」の販売を開始しました。LTC3260 は高さの低い(0.75mm) 3mm x 4mm 14 ピン DFN パッケージおよび 16 ピン MSOP パッケージ(両方ともに裏面サーマル・パッド付き)で供給されます。LTC3261 は 12 ピン MSOP パッケージ(裏面サーマル・パッド付き)で供給されます。どちらのデバイスも E グレードと I グレードの動作接合部温度範囲は -40°C ~ 125°C で、全仕様が保証されています。E グレードの 1,000 個時の参考単価は、LTC3260 が 3.40 米ドルから、LTC3261 が 2.87 米ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください(www.linear-tech.co.jp/product/LTC3260 および www.linear-tech.co.jp/product/LTC3261)。

LTC3261 は出力電流 100mA の高電圧反転チャージポンプです。LTC3260 は LTC3261 と同じチャージポンプを備えていますが、それに加えて、各々最大 50mA の出力電流をソースできる正と負の 2 つの LDO レギュレータも内蔵しています。負の LDO ポスト・レギュレータは反転型チャージポンプの出力から給電されます。正と負の LDO の出力電圧は、外付け抵抗分割器を使ってそれぞれ 1.2V と -1.2V まで調整できます。どちらのデバイスも 4.5V~32V の広い入力電圧範囲で動作します。

LTC3260 と LTC3261 の内部チャージポンプは、低消費電流の Burst Mode[®] 動作または低ノイズの固定周波数モードで動作し、最大 88%の効率を達成します。Burst Mode 動作では、チャージポンプの出力は $-0.94 \cdot V_{\text{IN}}$ に安定化され、LTC3261 の消費電流は 60 μA で、LTC3260 の消費電流は両方の LDO がイネーブル状態で 100 μA です。固定周波数動作では、入力および出力リップルが低く抑えられます。このモードでは、チャージポンプは V_{IN} の反転電圧($-1.0 \cdot V_{\text{IN}}$)を生成し、500kHz の固定周波数または外付け抵抗を使って設定される 50kHz~500kHz の周波数で動作します。このほかに、セラミック・コンデンサで安定し外付け部品は少なく、起動時の過度電流を防ぐソフトスタート回路、短絡保護、過熱保護などを特長としています。LTC3260 と LTC3261 は、高電圧入力からの低ノイズの正負/反転型電源、産業用/計測装置用の低ノイズ・バイアス発生器、携帯型医療機器、車載インフォテインメント・システムなど、さまざまなアプリケーションに最適です。

LTC3260: 両電源反転型チャージポンプ

- V_{IN} 範囲: 4.5V~32V
- 反転型チャージポンプにより V_{IN} の負電圧を生成
- チャージポンプの出力電流: 最大 100mA
- 低ノイズの負電圧 LDO ポスト・レギュレータ(ILDO- = 最大 50mA)
- 低ノイズの独立した正電圧 LDO レギュレータ(ILDO+ = 最大 50mA)
- Burst Mode[®] 動作での消費電流: 100 μA (両方の LDO レギュレータをオンにした状態)

- LDO の損失電圧: (50mA で) 300mV
- プログラム可能な発振器周波数: 50kHz~500kHz
- セラミック・コンデンサで安定
- 短絡/過熱保護
- 高さの低い 3mm x 4mm の 14 ピン DFN パッケージおよび熱特性が改善された 16 ピン MSOP パッケージ

LTC3261: 反転型チャージポンプ

- V_{IN} 範囲: 4.5V~32V
- 反転型チャージポンプにより V_{IN} の負電圧を生成
- チャージポンプの出力電流: 最大 100mA
- Burst Mode[®] 動作での消費電流: 60μA
- プログラム可能な発振器周波数: 50kHz~500kHz
- 短絡/過熱保護
- 高さの低い熱特性が改善された 12 ピン MSOP パッケージ

フォトキャプション: 低ノイズの高電圧反転型チャージポンプ

Copyright: 2012 Linear Technology Corporation

###

リニアテクノロジーについて

S&P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワー・マネジメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、μModule サブシステム及びワイヤレス・センサー・ネットワーク製品を設計・製造しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。

<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, μModule 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先:

ミアキス・アソシエイツ 河西(かさい)

TEL: 0422-47-5319、Email: linear-pr@miacis.com

記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 3-6 紀尾井町パークビル 8F

リニアテクノロジー株式会社 TEL: 03-5226-7291(代表)

<http://www.linear-news.jp/>

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

jhamburger@linear.com 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

ddickinson@linear.com 408-432-1900 ext 2233

以上